

さいたま市立病院だより えがお

Vol.40

Topics

- 1 院長就任のごあいさつ
- 2 新任医師のご紹介
- 3 お知らせ



院長就任のごあいさつ

～新型コロナウイルスへの対応について～

院長 堀之内 宏久



2019年12月29日に新病院が開院し、半年以上が過ぎました。新病院での外来および入院診療、地域連携を軌道にのせるべく、全職員で努力を始めた1月半ばに、中国湖北省武漢で新型コロナウイルス感染症が発生しました。

1月30日にはWHOが「国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態」であると宣言し、我が国でも新型インフル

エンザ等対策特別措置法に基づき、新型コロナウイルス感染症対策本部の設置が閣議決定されました。

当院は第二種感染症指定医療機関であり、感染症病床にて、患者さんの診療ができる体制を整えております。閣議決定以降、新型コロナウイルス感染症の患者さんの入院を受け入れるべく準備し、2月初旬より患者さんの受け入れと診療を開始しました。その後、全国的にも3月下旬頃からヨーロッパへ旅行した人が起点となったと思われる新型コロナウイルス感染症が急増し、患者数が激増しました。

このような状況の中で院長を引き継ぐこととなり、新型コロナウイルス感染症対策を毎日のように更新する形で病院を運営していくという、嵐のような日々を経験しました。

当院では、4月初旬から重症患者さんに対して、人工呼吸器を用いた治療を行うことができる部屋を2室確保し、4月中旬からは、新型コロナウイルス感染症の病床を21床まで増やしました。また、診療体制の変化に合わせて、医師・看護師の配置を毎日のように変更して対応いたしました。

5月末までに60人ほどの患者さんを診療いたしました。当院では感染症の外来及び入院治療は、一般外来及び一般入院病床とは全く異なる動線で移動ができるように設計されており、感染症の患者さんの病棟への移動に当たっても、感染症病棟専用のエレベーターを用いるように整備しているため、迅速かつ安全に対応することができております。

このように、文字通り病院の全職員が一丸となって新型コロナ

ウイルス感染症の診療にあたっている中で、4月中旬頃に、PCR検査の結果、職員1名が新型コロナウイルスに感染していることが明らかになりました。院内で感染が起こった可能性を考え、直ちに接触者の調査及び環境評価を行いました。勤務していた病棟を一時閉鎖し、接触した職員は自宅待機としたうえで順次PCR検査を行いました。患者さんをはじめ、職員にも陽性者は出なかったことから、孤発例と考えられました。

その後も、陽性者が出た場合は接触者調査や環境評価を実施し、順次PCR検査を行いました。いずれも孤発例と考えられるものでした。これらの事例を検討し、院内での感染防止対策を再度徹底するようにしました。

現在、職員は毎日健康観察を行ってから仕事を開始しています。また、院内では必ずマスクを着用し、アイシールドや眼鏡で目を保護し、患者さんと接する際は手袋を着用しています。さらに、状況に応じてエプロンを使用するなど、徹底した感染対策を行っています。

来院する患者さんやご家族の方にはマスクの着用をお願いしています。また、面会については、原則禁止とさせていただいております。

5月末で緊急事態宣言が解除され、感染は落ち着いたように見えておりますが、今後の動向はまだ不透明ですので、当分の間、新型コロナウイルス感染症を見据えた対策を継続していく必要があると考えています。

幸い、先に記しましたように、当院は新病院を建設する際に、感染症の診療と一般診療とを完全に分離して完結できるよう、専用の病棟、専用のエレベーターを整備し、病棟全体を隔離できる構造としております。発熱や咽頭痛、息切れなどでご来院の患者さんは、入り口でお申し出いただき、専用の外来（感染症外来）での診察を受けることができます。その他の患者さんには、外来での診療、入院しての検査や治療を安心してお受けいただけると確信しています。

今後も当院は、地域医療を守る最前線の病院として機能していきたいと考えております。引き続き、市立病院をどうぞよろしくお願い申し上げます。

副院長



内科
小山 卓史



泌尿器科
増田 毅

院長補佐



放射線診断科
大熊 潔



小児科(新生児)
池田 一成

**新任医師の
ご紹介**



消化器外科
小泉 亘

安定して質の高い医療を提供できるように心がけてまいります。

趣味又は座右の銘
ハードワーク



呼吸器内科
鈴木 翔二

頑張ります。
よろしくお願いいたします。

趣味又は座右の銘
靴磨き



消化器外科
山下 俊樹

地域の医療に貢献すべく努力してまいります。よろしくお願いいたします。

趣味又は座右の銘
マラソン



小児科（小児一般）
一色 恭平

2年ぶりにさいたま市立病院に戻ることができました。子ども達の笑顔のために頑張ります！

趣味又は座右の銘
サッカー、ヨット



整形外科
細澤 徹自

よろしくお願いいたします。

趣味又は座右の銘



小児科（小児一般）
鑑 涼介

子ども達とご家族の笑顔のために尽力いたします。どうぞよろしくお願いいたします。

趣味又は座右の銘
ギター演奏



泌尿器科
村上 哲史

地域の皆様のお力となれるよう精進いたします。よろしくお願いいたします。

趣味又は座右の銘
読書



消化器外科
高橋 剛志

精一杯尽力させていただきますので、よろしくお願いいたします。

趣味又は座右の銘
サッカー



救急科
富永 直樹

救命救急センター立ち上げに向けて頑張ります。

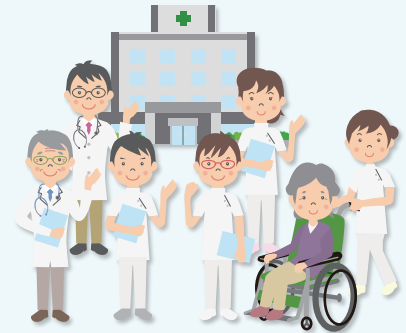
趣味又は座右の銘
過ぎたるは及ばざるがごとし

お知らせ

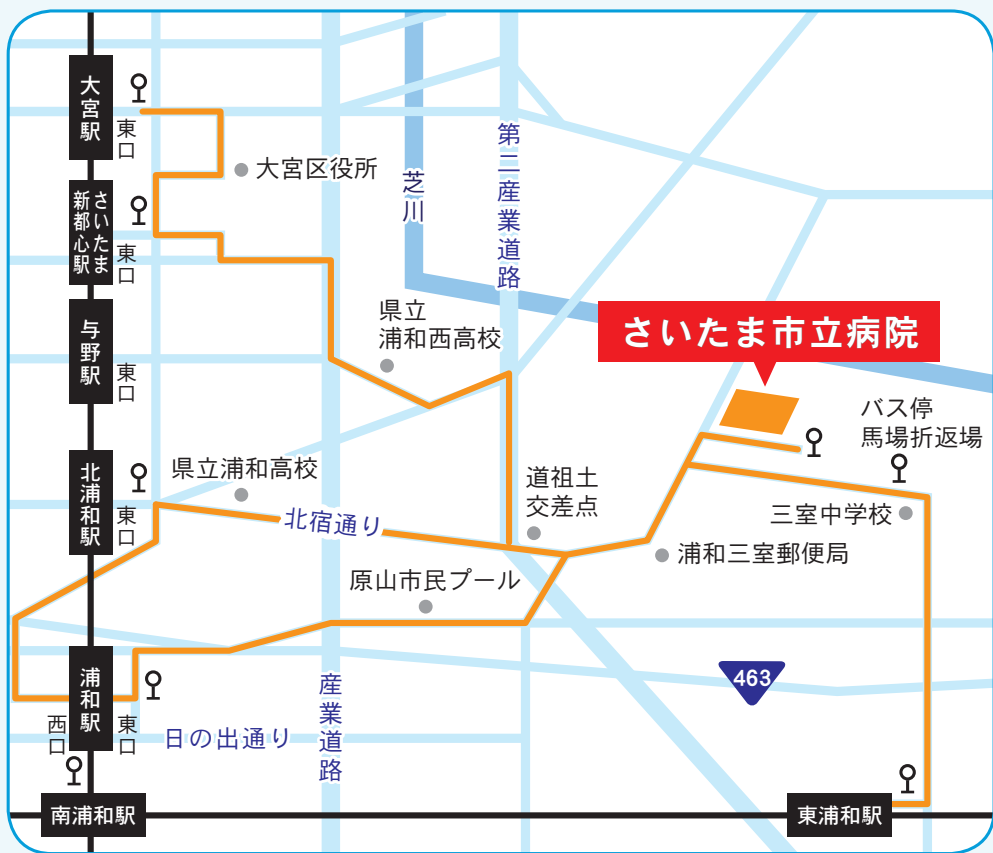
当院へのご寄附について

新型コロナウイルス感染症への対応に関し、多くの市民の方々、近隣の医療機関や事業者の皆様からマスク、ガウン、フェイスシールドなどのご寄付をはじめとした様々なご支援や温かいお言葉をいただいております。職員一同、厚く御礼申し上げます。

今後も皆様に安心安全な医療を提供できるよう、尽力してまいりますので、引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。



アクセス



- JR「北浦和駅」から
東口 東武バス「さいたま市立病院」行き 終点下車(約 15分)
- JR「さいたま新都心駅」から
東口 東武バス「さいたま市立病院」行き 終点下車(約 30分)
- JR「浦和駅」から
東口 国際興業バス「南台」行き「市立病院」下車(約 20分)
西口 東武バス「さいたま市立病院」行き 終点下車(約 25分)
- JR「東浦和駅」から
国際興業バス「馬場折返場」行き 終点下車(約 15分)
国際興業バス「市立病院」行き 終点下車(約 20分)

発行 : さいたま市立病院
 発行者 : 院長 堀之内 宏久
 住所 : さいたま市緑区大字三室2460
 電話 : 048-873-4111
 ホームページ : <http://saitama-city-hsp.jp/>



さいたま市立病院
ホームページ

※この印刷物は1,200部制作し、1部あたりの印刷経費は60.5円です。